

社会福祉法人 友愛会本部にて令和7年度 第1回「地域連携推進委員会」が開催されました。

令和8年2月27日(金)に、当法人が運営するグループホーム・障害者支援施設の入所系の施設を対象とした地域連携推進委員会が開催されました。

会議には、施設を利用されている利用者様やご支援させていただいております職員や保護者様・中名田地区民生委員・小浜市社会福祉協議会職員・小浜市役所福祉課職員の行政関係者の計19名の参加のもと開催されました。

この会議の目的は、①利用者との関係づくり②地域の方々への施設や利用者等に関する理解の促進③サービスの透明性及び質の確保④利用者の権利擁護を目的としており、厚生労働省の方から年一回以上の開催をと義務付けられております。

会議では先ず会議に先立ち、文 元栄理事長から挨拶があり会議の意義等の説明がなされました。その後、出席者から簡単な自己紹介が行われあわせて各事業所よりパンフレット等を用いて、施設の概要やご利用いただいております利用者様の特性や日課等についての説明がありました。その後、意見交換が行われ出席者から何点かのご意見やご質問がありました。①災害時(風水害・積雪)について、備蓄品や避難体制への対応について関連し自家発電機設置の必要性について②職員の雇用について(学卒者や中途採用者の福祉関係への就職希望者が少ない)・友愛会では外国人労働者の積極的な雇用をしていること③まだまだ地域における理解度・PR力が不足している。待つのではなく自らが地域に働きかける機会を多く持つ事(行事関係や学校児童を対象とした福祉体験等)

その後、障害者支援施設やすらぎの郷→グループホームポルト(男性)→ホープ(女性)の順にて施設見学をしていただきました。

今回初めての会議でしたが、大変有意義な会議となりました。今後も地域の方々・保護者様と力を合わせ、利用者様が地域の一員として安心して生活できる環境づくりを進めてまいりますので宜しくお願い申し上げます。

記録: 第二やすらぎの郷 村松

※今回、見学させていただいた施設

障害者支援施設 やすらぎの郷



グループホーム ホープ



グループホーム ポルト

